

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	今回の東日本大震災を振り返り、東北地方で実際に起こったあらゆる災害を想定した場合、当ホームの防災対策で避難が可能か、また、職員全員がその方法を認識しているか。	どのような災害でも、入居者及び職員が全員で安全に避難することができる。	①年2回の避難訓練は、日中行っており夜間を想定していないので、夜間を想定、あるいは夜間帯に訓練を実施する。 ②地震発生時対策マニュアルを職員全員が理解する。 ③運営推進会議でも何度か取り上げているが、災害時の地域住民への協力を働きかける。	6ヶ月
2	20	入居者が馴染みの場所等へ出かけることが少なくなった。	入居者がいつでも行きたい場所に出かけることができる。	①入居者の行きたい場所、会いたい人を家族会等で把握する。 ②ご家族の協力のもと、いつでも出かけることができるよう支援する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

## 【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所